

4月19日

買い物弱者対策



「移動スーパー 買い物ワクワクいと丸くん」(会派視察)

5月1日

G7北九州エネルギー大臣会合「歓迎レセプション」



G7北九州エネルギー大臣会合「歓迎レセプション」で北橋健治北九州市長と

5月10日

おおき循環センター「くるるん」



おおき循環センター「くるるん」。再生可能エネルギーへの取り組み(総務企画地域振興委員会視察)

5月10日

久留米シティプラザ



久留米市に新しくオープンした中心市街地活性化の役割を担う中核的施設としての機能を併せ持った複合施設(総務企画地域振興委員会視察)

5月11日

福太郎株式会社 めんべい製造添田町工場



平成26年に県立田川高校の体育館を改装して操業開始。地元住民の雇用や地域行事への参加協力等により田川地域の活性化に貢献

5月24日

モンゴルオリンピック委員会委員長と



2020年東京オリンピックにおけるモンゴル選手団の福岡への事前キャンプ誘致活動の一環として

福岡県議会議員(大野城市選挙区)



vol.

21

井上ひろたか レポート

6月 定例議会より

「平成28年熊本地震」に対応する 9億2,000万円の補正予算追加。

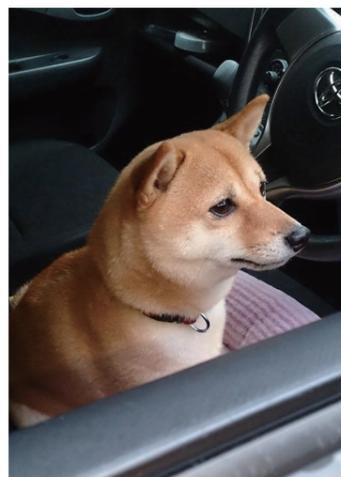
6月定例議会報告

6月6日から21日まで15日間の日程で6月定例県議会が開催されました。当初、本定例会に提出された議案は、条例議案7件、専決処分したのものについて報告し承認を求める議案1件、工事請負契約の締結に関する議案9件、財産の取得に関する議案1件、人事に関する議案2件の合計20件でしたが、「平成28年熊本地震」に対応する国の補正予算を活用した事業の実施に必要な経費として9億2,000万円の補正予算が追加で提案されました(詳細は中面に記しています)。上程された全21議案は閉会日に議決承認されました。



災害時にペットはどうなるの?〈同行避難と同伴避難って?〉

環境省では災害時のペットの同行避難を推奨しています。しかし、同行避難とは、災害発生時に飼い主が飼育しているペットを同行し、避難所まで安全に避難することで、避難所において人とペットが同一の空間で居住できることを意味するものではありません。一方、避難所でもペットと同一空間で生活することができる避難形態のことを同伴避難と言います。非常に紛らわしい言葉であるため勘違いしてしまう飼い主も多く、「平成28年熊本地震」でもペット連れのため避難所に入ることを断られ、車中泊で過ごすなど苦労された方が多かったようです。



国は「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン」を策定していますが、これを受けて策定すべき具体的な行動指針となる本県独自のマニュアルが未だ策定されていません。そこで、ペットと同じ居住空間で生活を送ることのできる避難所と、ペット不可の避難所を分けて設置する計画をあらかじめこのマニュアルに盛り込んでおくべきではないかと会派代表質問において質しました。

知事も本年度中にマニュアルを作成すること、また、ペットの同行避難の際の避難所における対応方法についても明示する旨の答弁をされています。今後ともこの問題に注目し、災害への備えを万全にしていきたいと思ひます。

県政報告座談会のお知らせ

ご予約は不要です。どなたでもご自由に参加いただけますのでお気軽にお越し下さい。

Table with 4 rows of event dates and locations: 8/29 乙金公民館, 9/5 南ヶ丘1区公民館, 9/2 栄町公民館, 9/9 瓦田公民館.

民進党・県政クラブ県議団 福岡県議会議員

井上博隆 事務所

〒816-0955 大野城市上大利4-2-1 TEL.092-596-9966 FAX.092-596-8710 http://www.inouehirotaka.com/ E-mail:inouehirotaka.onojo@gmail.com

井上 博隆(いのうえ ひろたか) プロフィール

1978年 大野城市上大利生まれ 1996年 西南学院高等学校卒業
1984年 のぞみ愛児園卒園 2002年 学習院大学法学部政治学科卒業
1990年 大野城市立大利小学校卒業 2003年 大野城市議会議員
1993年 大野城市立大利中学校卒業 2011年 福岡県議会議員
2015年 福岡県議会議員二期目

県議会活動

2011~2013 警察常任委員会/ 空港対策調査特別委員会
2013~2015 総務企画地域振興常任委員会/ 景気雇用対策調査特別委員会
2015~ 議会運営委員会
総務企画地域振興常任委員会(副委員長)
生涯健康安心社会調査特別委員会

役職・活動歴

・民進党福岡県第5区総支部 大野城支部長
・元大野城市議会議員 大野城市商工会青年部
・福岡地区防衛協会青年会 大野城ライオンズクラブ
・福岡大野城ボーイズ顧問 など

ご一報お願いします。

個人情報保護法が施行され、個人情報の管理が厳しく制限されるようになりました。その結果、事務所として冠婚葬祭における祝電、弔電などが把握できず、大変失礼をいたしております。友人、知人、親族等の冠婚葬祭等がございましたら、ぜひ、ご一報くださいますようお願いいたします。

九州観光復興支援周遊キャンペーン「九州ふっこう割」

今定例会に上程されました9億2,000万円の補正予算は全額「九州観光復興支援周遊キャンペーン事業費」に充てられます。4月に発生した「平成28年熊本地震」により、本県及び九州の観光産業は相次ぐ宿泊キャンセルなど深刻な影響が発生しています。地震による風評被害を速やかに解消し、本県及び九州への旅行需要を喚起するため、県内の宿泊施設で利用できる割引旅行券及び周遊型の割引旅行商品の販売並びに九州内の宿泊施設で利用できる電子クーポンを販売します。

■ 旅行商品の割引上限額一覧(7~9月)(電子クーポン、店頭割引共通)

商品単価	割引上限額		
	福岡ほか5県	熊本・大分県	
宿泊 商品	6,000円~9,999円	3,000円	4,000円
	10,000円~19,999円	5,000円	7,000円
	20,000円~29,999円	10,000円	14,000円
交通 + 宿泊	30,000円以上	15,000円	20,000円
	20,000円~29,999円	10,000円	14,000円
	30,000円~49,999円	15,000円	20,000円
	50,000円以上(1泊)	20,000円	20,000円
	50,000円以上(2泊)	20,000円	30,000円

販売方法

インターネットの宿泊予約サイト、コンビニ店内のチケット端末、旅行会社窓口

割引率

7月~9月末:70%を上限
10月~12月末:50%を上限

詳細は次の
情報発信サイトを
ご確認ください

九州観光復興ポータルサイト

<http://www.welcomekyushu.jp/kyushufukkou/>

福岡県観光情報サイトクロスロード福岡

<http://www.crossroadfukuoka.jp/>

福岡県の被災地への支援状況、 福岡県の被害状況と被害額

本年4月、熊本県を震源とする最大震度7の大地震が断続的に九州を襲いました。以来(6月10日現在)、震度1以上の地震は1700回以上も発生しており、まさしく過去に例を見ない甚大な被害が発生しました。改めて犠牲となられた方々のご冥福をお祈り申し上げると共に、被災地の皆さまが1日も早く元の平穏な生活に戻れますようご祈念いたします。また、被災地の復興に向けて、私たちができる支援を継続していくことが何よりも大切です。九州は一つ。心を合わせて共に頑張りましょう。

井上博隆は
こう考える!



地 震や台風、大雨などの災害はいつ起こるか分かりません。また、近年、その規模は我々の予想をはるかに凌駕するほど大きなものとなっており、被害の程度も激甚化しています。突然の災害から自分やご家族など大切な方の身を守るため、あるいは被害を最小限に抑えるためには日頃からの備えが重要となります。最近では、防災に関する色々な情報がホームページにアップされていますので、自分の周りの危険箇所や避難先を確認しておく、いざという時にも落ち着いて行動をとることが可能となるでしょう。特に各市町村が作成しているハザードマップには非常に効果的な情報が記載してありますので、ご家族と一緒に情報を共有してください!

福岡県の被災地への支援状況 (6月10日現在)

知事部局等県職員派遣 (被災者の健康相談・被災建築物の危険度判定・避難所の運営・罹災証明に従事等)	延べ 2,899人
緊急消防援助隊	延べ 2,857人
県警察職員	延べ 3,040人
災害派遣医療チーム	208チーム
県備蓄物資の提供	
県内の公営住宅へ被災者の受入	300世帯超
災害弱者(障がい者・高齢者・入院患者等)の県内社会福祉施設、旅館・ホテルへの受入	

福岡県の被害額 (5月18日把握分)

被害項目	
道路施設	1億6,000万円程度
農業(農地・農業用施設)	1,900万円程度
森林・林業(林地・林業用施設)	1,700万円程度
水産業(漁港・共同利用施設等)	1,300万円程度
商工業(事業所施設等)	3,400万円程度
教育施設、文化財	8,100万円
医療・福祉施設	6,100万円
その他(公共施設・公営住宅・公園等)	2,600万円
計	4億1,100万円程度

福岡県の被害状況

被害種別	件数	内訳
人的	18名	重症1名、軽傷17名
家屋	232棟	半壊1棟、一部損壊230棟、非住家1棟
道路	4件	損壊3件、埋没1件
農業	7件	農地・農業用施設3件
森林・林業	6件	林地1件、林業用施設3件
水産業	9件	漁港1件、共同利用施設等5件
商工業	99件	商品・事業所施設の破損等

災害を最小限に抑えるための備え

出典：福岡県だより7月号より一部改変

備え 1

防災情報に強くなろう

平常時や非常時を問わず、普段から活用できる情報源を確認しておきましょう。

1 福岡県防災ホームページ

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/>



2 防災メール・まもるくん(防災情報メール配信)

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/mamorukun/>



地域防災計画や災害に関する知識や資料のほか、河川防災情報や土砂災害関連情報など大雨や地震などの災害・緊急情報が随時掲載されます。

災害時の情報等をメールでお知らせします。利用には事前の登録が必要です。

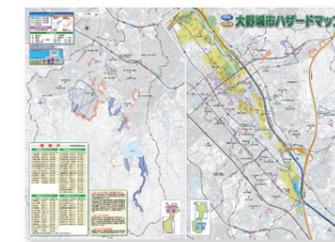
- 防災メール・まもるくんの4つの機能
- ① 防災気象情報や避難勧告などをお知らせ
 - ② 災害時の安否情報通知
 - ③ 地域の安全に関する情報
 - ④ 福岡県避難支援マップ

備え 2

自分たちの地域の危険箇所や避難先を確認しておこう

1 大野城市ハザードマップ

各市町村では浸水被害や土砂災害などのハザードマップを作成しています。平常時から自分が住んでいる地域がどのような災害の可能性のあるかを確認しましょう。大野城市のハザードマップは大野城市ホームページより確認できます。



大野城市 ハザードマップ 検索

2 福岡県避難支援マップ

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/shienmap/>



県民の皆さんが、避難所や避難場所などの位置を確認したり、避難所などへ迅速に避難・到着することなどを支援するため、電子地図情報を提供しています。

3 安否確認の方法や連絡手段など

災害が発生すると、停電や電話線の切断、電話会社の通信規制などにより、電話が不通になったり、つながりにくくなります。

災害時、家族同士などの安否を確認し合うため緊急時の連絡方法を決めておきましょう。

- ① 防災メール・まもるくんへの登録
- ② NTTや携帯電話各社の「災害用伝言サービス」
- ③ 自宅や避難先に、自分の状況を記したメモを残すなど

備え 3

普段から備蓄品を準備しよう

最低3日分、できれば5日分

飲料水・食糧・調理器具など

- 飲料水(1人1日3リットル)
- 食糧(1人1日3食分)
- カセットコンロ、カセットボンベ

生活用品

- 携帯ラジオ、懐中電灯、乾電池
- 救急セット、常備薬
- 簡易トイレ、トイレトーパー、生理用品
- 軍手、マスク、防寒具、雨具

備え 4

土砂災害の予兆現象を知っておこう

近年、土砂災害は局部的豪雨が増えたことなどにより発生頻度が高まっています。こんな現象を見たら、聞いたら、早めに避難しましょう。

土石流の主な予兆現象

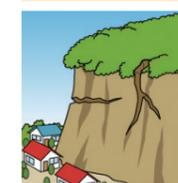


急に川の流
れが濁り流
木が混ざっ
ている



雨が降り続
いているの
に川の水位
が下がる

がけ崩れの主な予兆現象



がけに割れ
目が見える



がけから小
石がばらば
らと落ちて
くる